

人口減少に打ち勝ち、笑顔で暮らせる島根をつくる

島根創生
SHIMANE SOUSEI 2nd



誰
もが
誰
か
の
た
か
ら
の
も
の。



プレスリリース 令和7年10月29日(水)

島根県芸術文化センター「グラントワ」
(島根県立石見美術館)

学芸課 担当：角野

総務広報課 担当：野村・上野

TEL 0856-31-1860

Email geibun1@pref.shimane.lg.jp

島根県立石見美術館

コレクション展「雲谷派」の開催について

島根県立石見美術館では、コレクション展「雲谷派」を下記のとおり開催いたします。

記

1. 会 期 令和7年10月29日(水)～12月1日(月)

休 館 日：毎週火曜日

開館時間：9:30～18:00 (展示室への入場は 17:30 まで)

2. 会 場 島根県立石見美術館 展示室 A (グラントワ内)

3. 概 要 「雲谷派」は桃山時代から江戸時代にかけての約 300 年間、室町時代の画僧・雪舟等楊に倣った画風で活躍した絵の流派です。初代の雲谷等顔は、毛利輝元から雪舟筆《四季山水図(山水長巻)》(毛利博物館蔵)と雪舟のアトリエ「雲谷庵」を授かり、雪舟の正当な後継者を名乗りました。その後は二代目の等益、三代目の等的らによって、雪舟に倣った画風が受け継がれていきました。
- 本展では当館のコレクションより屏風4点、掛軸3点、合計7点(予定)の雲谷派の作品を紹介します。

4. 展示作品 雲谷派 《耕作図屏風》 桃山～江戸時代
雲谷等益 《山水図屏風》 江戸時代前期
雲谷等的 《山水図》 江戸時代前期 など



雲谷等益《山水図屏風》 江戸時代前期 島根県立石見美術館蔵

< 取材をご希望の方は、前日までにご連絡いただきますようお願い申し上げます >

以上

グラントワ Grand Toit



島根創生計画

VI心豊かな社会をつくる
2 スポーツ・文化芸術の振興
(2)文化芸術の振興(P.81)

【県 HP】

(島根創生を進めるための新規・拡充施策(令和7年度版))

<https://www.pref.shimane.lg.jp/admin/seisaku/zaisei/yosan/yosanr7/r7gaiyou.data/shinkikakujuR7.pdf>

(島根創生計画[第2期])

<https://www.pref.shimane.lg.jp/admin/seisaku/keikaku/shimanesousei/index.data/souseikeikaku2nd.pdf>

